

保健だより

令和5年3月2日 NO.14
海田中学校保健室発行 「絆」

(保護者の皆様も一緒にお読みください)



3月に入り、ようやくあたたかな日が増えてきました。もうすぐ3年生は卒業、1・2年生は進級となります。この1年やこれまでの生活を振り返ると、できたこと・できなかったこと、それぞれあるでしょう。でも、毎日頑張った中で、一人ひとりが心身ともに成長しています。誰かと比べたり、あせったりする必要はありません。

自分のペースでステップを一歩ずつ登って行ってほしいと思います。

みんなの心と体の健康のために続けてほしいこと

気持ちのよいあいさつ・言葉



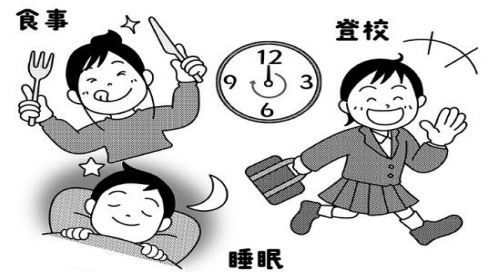
感染症対策



継続は力なり・
きっといいことがあるよ

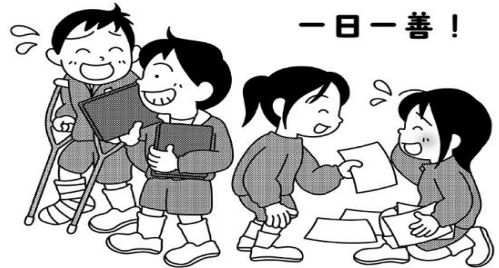


時間を守る



誰かの役にたってみる

一日一善!



海田中学生徒のここがすばらしい!

《 黙動流汗清掃 編 》

保健室の掃除は3年3組の生徒がやってくれています。チャイムと同時に瞑想し、静かに掃除を開始します。

床をはき、雑巾で拭きますが、10分間一切話をしたことはありません。集中して自分の仕事をしっかりやり遂げました。この姿は1・2年生の手本です。保健室からは**“立派で賞”**を贈ります。

《 マナー 編 》

通勤中、日下橋で信号待ちをし、信号が青になったので車を進めていました。その時、横断歩道を渡っていた3年1組のO君は、左折するために横断歩道の前で止まっていた車の運転手さんに一礼して渡りました。あなたならどうしますか?人としてのマナーが立派で感動したO君に**“優秀賞”**を贈ります。